

1 めざす学校像

安心して過ごせる学校「毎日が楽しく、明日が待たれる学校」

確かな学力・豊かな人間性・健やかな身体を育む学校

2 学校教育目標

思いやりをもち、自ら考え、意欲的に取り組む子の育成

3 経営方針

- (1) 安心して学べる集団づくり
- (2) 地域とともに創る安全で安心な学びの場づくり
- (3) 主体的に対象と関わり共に高め合う授業づくり
- (4) 教職員の働きやすい職場環境づくり

4 行動計画

(1) 安心して学べる集団づくり

- 児童理解に基づく組織的で統一感をもった生徒指導
  - ・加佐登小のきまりの徹底
  - ・統一取組「挨拶」「時間を守る」  
「スリッパを揃える」  
「時間いっぱい清掃活動（教員も全員参加）」
  - ・教員間の情報共有と迅速な対応
- 保護者との信頼関係の構築

- 一人ひとりに応じた支援体制の充実
  - ・特別支援教育 C0 を中心とした支援体制
  - ・保護者や関係機関と連携した支援会議
  - ・教職員研修（人権教育・特別支援教育等）

- だれでも楽しく安心できるなかまづくり
  - ・校内人権の日（毎月10日）
  - ・出会い学習 ・授業研究 ・人権レポート
- 非認知能力の育成
  - ・PMC カードへの取組

(2) 地域とともに創る安全で安心な学びの場づくり

- 学校安全計画に基づく安全教育の推進
  - ・子どもが自分で判断する避難訓練の工夫
  - ・保護者・地域と連携した安心安全体制の充実
- 学校運営協議会の充実
  - ・まちづくり協議会との連携
  - ・課題の共有と改善
- 地域ボランティアによる支援の充実
  - ・学習支援ボランティア等の積極的な活用
- PTAやボランティアの協力を得ながらの環境整備

(3) 主体的に対象と関わり共に高め合う授業づくり

- 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善
- 全員参加の校内研修の充実
  - ・複線型含む算数の授業研究の推進
  - ・日常的なミニ研修会（0JT）の充実
- ICT 機器の活用推進
- 教科担任制の実施
- 全国学調・みえ SC の結果分析とその改善
- 読書活動や読み聞かせの充実
- 自己肯定感、セルフコントロール、やりぬく力を高める取組

(4) 教職員の働きやすい職場環境づくり

- ハラスメントのない前向きで風通しのよい職場
  - ・教職員の主体的な活動の推進
  - ・コンプライアンスの意識の高揚
- 子どもと関わる時間を確保するための事務効率化
  - ・文書（学年たより等）発出方法の改善
  - ・情報共有の方法の改善
  - ・各種会議の充実と持ち方（運営進行）の改善
- 時間外労働時間の削減（QOL の充実）
  - ・行事の精選、見直し
  - ・定時退校日の取組の見直し
  - ・年休取得の促進

【数値目標】

- ①一人当たりの月平均時間外労働時間  
30 時間以下
- ②年 360 時間越及び  
月 45 時間越 時間外教職員 0 人
- ③一人当たりの年間休暇取得日数  
（年間 23 日以上）前年度比増
- ④定時退校できた割合 100%
- ⑤時間設定 60 分以内の会議  
（職員会議も含む）の達成割合 100%